

ユーザ・アカウントの体系

情報科学センター 中村 為雄

九州工業大学情報科学センターのアカウント体系は非常に複雑である。それは、ハードウェアは戸畑キャンパス(IBM 4381 Q03)と飯塚キャンパス(IBM 3081 KX6)に各々汎用機が設置され、回線で接続されているので相互に使用可能であり、各々の汎用機にはパソコンが端末装置として127台と215台がトークンリングランで接続されている。また、ソフトウェアは飯塚キャンパスのIBM 3801はVMとMVS二つのOSを常時使用する。パソコンは端末エミュレータとMS-DOSを使用する。利用者はこれからの大学の情報処理時代を考えて、本学全ての教職員学生に基本ID番号を発行し、基本的な処理(簡単なデータベース検索、データ通信、文書作成など)はID登録申請なしで使用できるようになっている。基本登録番号は、学生は所属学部、教職員は勤務地の計算機のVMとアカウントサーバーに登録される。講義ID番号も学生の所属学部の計算機のVMとアカウントサーバーに登録される。研究ID番号はまず支払い責任者登録を所属学部で行い、所属学部の計算機のVMとアカウントサーバーに登録され、指定すれば飯塚のMVSにも登録される。ID番号の各項目は次のような情報を現わしている。

1桁 2桁 3桁 4桁 5桁 6桁 7桁 8桁

A	B	1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---	---	---

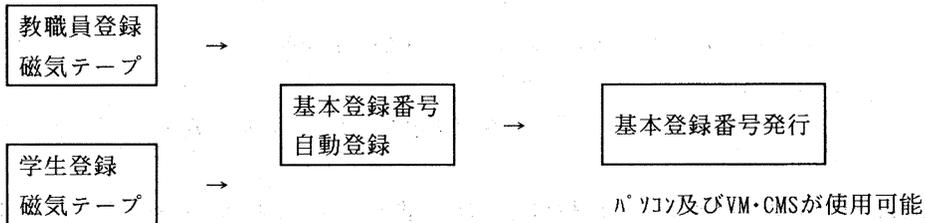
- 1桁目 所属学部(1英字)
 2桁目 身分(1英字)
 3～6桁目 個人コード(4数字) ここまでが基本ID番号
 7～8桁目 授業コード(1～2数字)、研究課題コード(1英字)

注意 MVSでのID番号はシステムの都合で、7桁までしか使用できない。

以下にアカウント体系を示す。

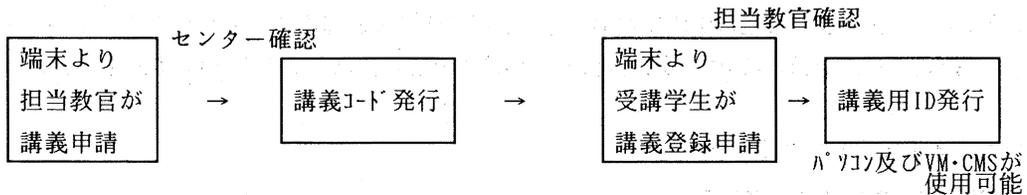
基本ID番号登録

基本ID番号は本学の教職員、学生、研究生、聴講生となったときに、事務処理用の教職員磁気テープファイル及び教務管理用磁気テープファイルから登録される。



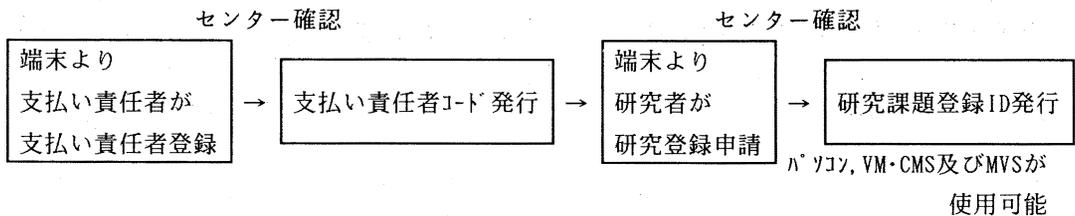
講義ID番号登録

講義ID番号は講義担当教官が自分の基本ID番号でログオンした端末から講義申請をし、プリンターに出力された講義申請書に捺印してセンターに提出する。センターで確認後講義コードを発行する。担当教官は最初の講義で講義コードを受講者に知らせ、受講者は各自の基本登録IDで講義登録を行なう。担当教官は自分の講義コードの一覧表を見て講義登録IDの許可できないものを取り除き講義登録を行なう。



研究ID番号登録

研究ID番号登録はまづ支払い責任者登録をしておかなければならない。支払い責任者と成る人の基本ID番号でログオンした端末で支払い責任者登録を行い、プリンターに出力された支払い責任者申請書に捺印してセンターに提出する。センターでは確認後支払い責任者コードを発行する。研究ID登録は研究ID登録する人の基本登録IDでログオンした端末で支払い責任者コードを入力して行い、プリンターに出力された研究ID登録申請書に捺印してセンターに提出する。センターでは確認後研究ID番号を発行する。



各装置及びシステムの登録

飯塚キャンパスのIBM3081KX6のVM-CMSには飯塚キャンパス利用者の基本登録ID、講義IDと研究IDが登録され、MVSには研究IDが登録され、トクソングラボのアカウントに基本登録IDが登録されている。戸畑キャンパスのIBM4381Q03のVM-CMSには飯塚キャンパス利用者の基本登録ID、講義IDと研究IDが登録さ

れ、ト-クリンゲ-ラのアカウントサ-バ-に基本登録IDが登録されている。以下にその構成表を示す。

飯塚キャンパス (IBM 3081 KX6)		
VM-CMS	MVS	IBM5540ト-クリンゲ-ラ アカウントサ-バ-
飯塚基本ID 飯塚講義コード 飯塚講義ID 支払い責任者コード 飯塚研究ID	飯塚研究ID 戸畑研究ID	飯塚基本ID

戸畑キャンパス (IBM 4381 Q03)		
VM-CMS		IBM5540ト-クリンゲ-ラ ・アカウントサ-バ-
戸畑基本登録ID 戸畑講義コード 戸畑講義ID 支払い責任者コード 戸畑研究ID		戸畑基本ID

使用料金請求処理 (3カ月に1度)

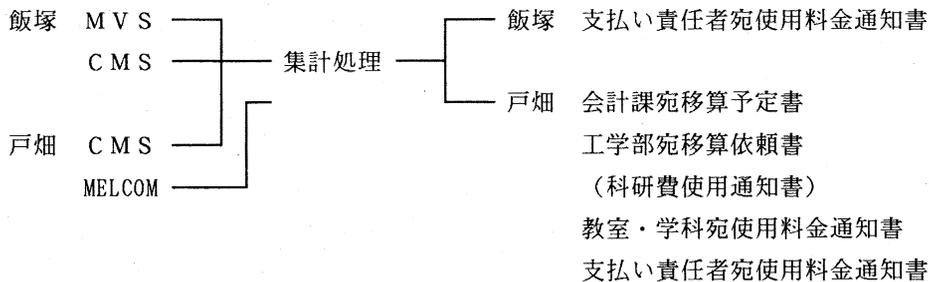
研究用使用料金の請求業務は3カ月に一度 4,5,6 月分は7月、7,8,9 月分は10月、10,11,12 月分は1月、1,2,3 月分は4月に行う。

出力場所および提出書類名

情報工学部宛移算依頼書

(科研費使用通知書)

学科宛使用料金通知書



使用状況表示

支払い責任者・課題登録者が自分の関係するIDの計算機使用状況を見たいときに、所属するキャンパスの端末からいつでも見ることができる。

- ① 各支払い責任者や課題登録者は教育研究支援IDでログオンした端末より登録されている課題番号の前月までの月毎の使用状況を見ることができる。
- ② 1日毎の使用明細は、月毎にセンターでプリントアウトして保管し要求に応じて参照する。